

第1号議案 平成28度 事業計画
(平成28年4月1日より平成29年3月31日まで)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1) 全国地芝居サミット

次回開催に向けて、保存団体、自治体等と調整を行う。

(2) 全国こども民俗芸能大会

大会再開のための調査、検討を行う。

(3) 全国獅子舞フェスティバル

大会再開に向けて調査、検討を行う。

(4) かながわ伝統芸能祭 地芝居2017

神奈川県内の地芝居団体による公演と地芝居ワークショップを開催する。主催者である「かながわ伝統芸能祭実行委員会」よりの制作委託事業。出演団体等については、平成27年度中に「かながわ伝統芸能祭実行委員会」において決定する。

開催期日(予定):平成29年3月5日(日)

会場:神奈川県立青少年センター大ホール

2. 指導者、保存団体の育成

(1) 伝統文化継承フォーラムの開催

地域の郷土芸能の指導者及び保存団体が次世代へ繋げていく方策を探るフォーラム開催に向けて調査、検討を行う。

(2) 東日本大震災「郷土芸能復興支援プロジェクト」

昨年度に引続き、東日本大震災によって甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県の東北3県を中心として、被害を受けた郷土芸能の復興のための支援プロジェクトを行う。本年は公募による助成金募集は行わず、今後の復興支援のあり方について、郷土芸能復興支援プロジェクト委員会で検討を行う。

3. 情報の収集及び提供

(1) 会報発行

会員及び関係機関等から全国各地の郷土芸能の情報を収集し、会報に掲載して広く一般に広報する。年4回の発行。発行部数1,200部。

(2) 情報の収集及び提供

会員、民俗芸能関係者及び関係団体等から全国各地の郷土芸能の情報を収集し、ホームページ上で掲載して広く一般に公開する。

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム」

郷土芸能の上映会を通じて、日本全国の地域コミュニティと密接に結びついている「郷土芸能」を若い世代を中心に発信し、郷土芸能に接する機会を広げることで、理解を深め、サポートする層の増進を図る。

開催日時: 奇数月の第2水曜日(予定)

4. 出版物の発行

郷土芸能の振興に寄与する出版物の発行に関する調査研究を行う。

5. 国際交流事業

郷土芸能の国際交流の推進に関する事業、調査研究を行う。

6. 顕彰

全郷芸入会5年目と10年目の継続会員に対して感謝状を贈る。また、会員の中から長年に亘り郷土芸能の振興発展に寄与した個人の活動に対して功労賞を贈る。

7. 調査研究

「まつり研究会」の開催

まつり研究会を開催する。開催地域、対象「まつり」、開催日等については今後検討していく。参加募集は会報やインターネット等を活用して行う。

8. 郷土芸能の振興・発展

郷土芸能の振興、発展に寄与することを目的とする事業を行う。